

提出は原本です。

この様式は委任状による  
訂正はできません。

様式16（長寿命）

**他の補助金等の申請・受給を行わないことの確認書**

① 対象となった住宅にて、地域グリーン化事業とは別に他の補助金等を受ける見込みがある場合、地方公共団体等の補助金等との併用については、国庫補助が含まれる場合は併用ができません。

<併用できない補助金等の例>

- ・ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業
- ・住宅のゼロ・エネルギー化推進事業
- ・既存住宅流通活性化等事業 等
- ・住宅の建設に関する、都道府県等からの補助（国庫補助が含まれる場合）  
（\*ただし、都道府県産材の使用に関する場合は、この限りではない。）

建築主又は買主の  
**直筆の署名**が必要です。

もし、これらの補助金等を申請し、受給したことが明らかとなった場合は、補助金の返還を求  
ることがあります。

建築主又は買主が、上記事  
項の説明を受けた日付を記  
入してください。

上記事項を確認いたしました。

平成 27 年 10 月 10 日

↑ 説明を受けた日を記入してください。

<対象住宅の所有者の署名欄>

建築主又は買主の氏名		所有者印
(署名)	◆田 郎	田
(署名)	◆田 子	田
(署名)		

工事請負契約書又は売買契約書と同じ印鑑を押印ください ↑

工事請負契約書又は、売買  
契約書と同じ印を使用し  
てください。

連名の場合は、両者の印を  
押印してください。  
両者の印が逆にならないよ  
うに注意してください。

以下補助事業者欄

上記内容について、地域型住宅グリーン化事業において補助金の対象となった住宅  
の所有者に説明のうえ、他の補助金等の申請・受給を行わないことを確認しました。

平成 27 年 10 月 10 日

↑ 確認した日を記入してください。

説明者の**直筆の署名**が  
必要です。

補助事業者名 株式会社〇〇工務店	
説明者氏名 (署名) 長持 太郎	説明者所属会社名 株式会社〇〇工務店

建築主又は買主が、他の補  
助金等の申請・受給を行わ  
ないことを確認した日を記  
入してください。

<説明を行った対象住宅の建設地>

建設地の地名地番 東京都新宿区△△町305番1、305番9の一部
-------------------------------------

↑ 様式10(長寿命)に記入した建設地の地名地番と同じです。住居表示ではありませんのでご注意ください。  
都道府県名より記入し、大字、字等の記入漏れが無いようご注意ください。

地名地番です。  
住居表示ではありま  
せん。  
大字、字等の記入漏  
れがないよう確認し、  
【様式10】の「建設  
地」と整合している  
ことを確認してくだ  
さい。

説明者は、本補助事業を理  
解している補助事業者  
に所属する方、グループ代表者、  
グループ事務局担当者のみ  
です。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 【H27】住宅 地域型住宅グリーン化事業 他の補助金等の申請・受給を行わないことの確認書

使用する様式は正しいですか。  
【H27】住宅と記載されている  
様式を使用してください。